



平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月3日

上場会社名 株式会社 ハナテン
コード番号 9870 URL <http://www.8710.co.jp>

上場取引所 大

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 米倉 晃起

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 陣内 司

TEL 06-6968-0101

四半期報告書提出予定日 平成24年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	20,927	21.6	1,059	22.5	831	22.7	800	22.8
23年3月期第3四半期	17,212	8.2	865	61.8	677	81.9	652	47.2

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 800百万円 (22.8%) 23年3月期第3四半期 652百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	41.16	—
23年3月期第3四半期	29.99	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	11,360	2,198	19.4
23年3月期	11,125	1,909	17.2

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 2,198百万円 23年3月期 1,909百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	28,040	13.1	1,644	24.4	1,432	35.1	1,401	—	72.58

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期3Q	16,155,600 株	23年3月期	16,155,600 株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	4,036,679 株	23年3月期	279 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期3Q	13,864,391 株	23年3月期3Q	16,155,336 株

(注) 上記「発行済株式数」は、普通株式に係る発行済株式数です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式(非上場)の発行済株式数については、3ページ「2.種類株式の発行済株式数」をご覧ください。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

(参考) 種類株式の配当と発行済株式数

1. 種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりです。

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期					
種類株式A	—	0.00	—	0.00	0.00
種類株式B	—	—	—	30.00	30.00
24年3月期					
種類株式A	—	0.00	—		
種類株式B	—	—	—		
24年3月期(予想)					
種類株式A				5.00	5.00
種類株式B				30.00	30.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無：無

2. 種類株式の発行済株式数

(1) 種類株式A

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期第3四半期	5,597,100 株	23年3月期	5,597,100 株
-------------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

24年3月期第3四半期	— 株	23年3月期	— 株
-------------	-----	--------	-----

③ 期中平均株式数

24年3月期第3四半期	5,597,100 株	23年3月期第3四半期	5,597,100 株
-------------	-------------	-------------	-------------

(注) 種類株式Aは、議決権がないことを除いて、普通株式と同様の権利を有する種類株式のため、1ページの【サマリー情報】の各1株当たり情報算定の株式数に含めております。

(2) 種類株式B

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期第3四半期	666,666 株	23年3月期	666,666 株
-------------	-----------	--------	-----------

② 期末自己株式数

24年3月期第3四半期	— 株	23年3月期	— 株
-------------	-----	--------	-----

(注) 種類株式Bは、普通株式及び種類株式Aに対して配当と残余財産の分配に関して優先権を有する株式。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
(5) 重要な後発事象	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災以降停滞しておりました生産活動は回復傾向にありましたが、タイで発生した洪水や欧州の債務問題等に伴う円高等により、依然先行き不透明な状況で推移いたしました。

自動車業界は、国内生産体制の回復等により、新車における登録台数(軽自動車除く)は平成23年10月から12月の間で前年実績を上回る水準で推移し、また、軽自動車においても同期間で前年を上回る水準で推移いたしました。当社グループが属する中古車業界におきましては、平成23年10月から12月の登録台数は前年を若干下回る水準で推移いたしました。

このような状況の中で当社グループは、お客様を第一に考え行動を起し、地域に根ざした店舗運営を進める事で、お客様への「安心」のご提供を図ってまいりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、自動車販売台数が22,935台(前年同期比20.5%増)と、昨年度オープンした販売店、買取店の台数の寄与や整備工場増設に伴う取扱台数の増加などから、売上高20,927百万円(前年同期比21.6%増)となり、コスト削減チームによる横断的なコスト改善や逡減の維持によりコストを抑えることができたため、営業利益1,059百万円(前年同期比22.5%増)、経常利益831百万円(前年同期比22.7%増)と売上高、利益面共に大幅に増加し、四半期純利益は800百万円(前年同期比22.8%増)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は11,360百万円となり、前連結会計年度末に比べ234百万円増加いたしました。流動資産は5,862百万円となり、174百万円増加いたしました。主な要因は、現金及び預金の増加(794百万円)、商品及び製品の増加(419百万円)、未収入金の減少(995百万円)等です。固定資産は5,497百万円となり、60百万円増加いたしました。有形固定資産は4,719百万円となり、39百万円増加、無形固定資産は70百万円となり、6百万円減少いたしました。投資その他の資産は707百万円となり、26百万円増加いたしました。

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は9,161百万円となり、前連結会計年度末に比べ54百万円減少いたしました。流動負債は2,602百万円となり、730百万円減少いたしました。主な要因は、短期借入金の減少(130百万円)、未払金の減少(650百万円)等です。固定負債は6,558百万円となり、675百万円増加いたしました。主な要因は、長期借入金の増加(690百万円)等です。

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は2,198百万円となり、前連結会計年度末に比べ288百万円増加いたしました。主な要因は、四半期純利益(800百万円)の計上、自己株式の増加(492百万円)等です。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の17.2%から19.4%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年10月28日に公表した業績予想を修正しておりません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,806	2,601
受取手形及び売掛金	104	59
商品及び製品	2,272	2,692
原材料及び貯蔵品	7	11
未収入金	1,137	142
繰延税金資産	186	186
その他	197	182
貸倒引当金	△23	△12
流動資産合計	5,688	5,862
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	443	484
土地	3,910	3,910
その他（純額）	325	324
有形固定資産合計	4,679	4,719
無形固定資産	76	70
投資その他の資産		
差入保証金	520	522
その他	197	221
貸倒引当金	△36	△36
投資その他の資産合計	680	707
固定資産合計	5,437	5,497
資産合計	11,125	11,360

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	249	150
短期借入金	388	257
1年内返済予定の長期借入金	543	929
リース債務	28	30
未払金	1,368	718
未払法人税等	37	35
引当金	66	41
その他	650	440
流動負債合計	3,333	2,602
固定負債		
長期借入金	5,421	6,112
リース債務	116	110
その他	344	336
固定負債合計	5,882	6,558
負債合計	9,215	9,161
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,000	1,000
資本剰余金	354	354
利益剰余金	555	1,336
自己株式	△0	△492
株主資本合計	1,909	2,198
純資産合計	1,909	2,198
負債純資産合計	11,125	11,360

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	17,212	20,927
売上原価	13,231	16,180
売上総利益	3,981	4,746
販売費及び一般管理費	3,116	3,686
営業利益	865	1,059
営業外収益		
受取利息及び配当金	0	0
受取地代家賃	2	—
受取手数料	—	3
受取保険金	—	11
その他	11	12
営業外収益合計	14	27
営業外費用		
支払利息	177	169
シンジケートローン手数料	—	75
貸貸収入原価	0	—
その他	24	10
営業外費用合計	202	255
経常利益	677	831
特別利益		
その他	0	—
特別利益合計	0	—
特別損失		
固定資産除売却損	11	0
特別損失合計	11	0
税金等調整前四半期純利益	667	830
法人税、住民税及び事業税	14	29
法人税等調整額	—	—
法人税等合計	14	29
少数株主損益調整前四半期純利益	652	800
少数株主利益	—	—
四半期純利益	652	800

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	652	800
四半期包括利益	652	800
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	652	800
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

- (3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。
- (4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。
- (5) 重要な後発事象
該当事項はありません。